

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	256	学校名	仙台市立南中山中学校	校長名	芳賀 亨
------	-----	-----	------------	-----	------

1 取組のタイトル, テーマ

体験的な活動を通して、自然環境や環境問題について考えよう



2 取組の紹介

(1)小中連携プロジェクト「ど根性ひまわり」

東日本大震災で甚大な被害を受けた石巻市南浜町で、がれきの中で育った1本のひまわりを地域の人々が「ど根性ひまわり」と名付けました。

本校ではその種を譲り受け、小学校とも協力し、何年も掛けてこの地域をひまわりとともに笑顔で溢れる地域にしたいと考え、活動を継続しています。

今年度は整美委員の生徒がひまわりの種を植え、立派なひまわりに成長し、暑い夏を彩りました。



↓種を植えている様子



↑「ど根性ひまわり」のポスター

↓ど根性ひまわり



(2)リサイクル活動

古紙回収

整美委員会の活動の一環として、各教室にリサイクルボックスを設置し、2か月に1回整美委員が回収しています。

回収の際は個人情報などがまぎれている紙がないか、丁寧に確認を実施しています。

また、片面しか使用していない紙は、職員室で再利用できる紙とできない紙に分別し、裏紙を積極的に活用するようにしました。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

(1)生徒が主体的に活動を行う中で、生命の尊さについて学ぶことができました。

(2)学校生活の中で資源の有効活用について体験する経験を通して、生徒が主体的に自身の生活にかさそうとする態度を育てることができました。